



学校報

# 笑顔と挑戦

井川義務教育学校  
第 5 号

令和 7 年 7 月 2 5 日

校訓 青雲大志

ともに学び、挑み続ける児童生徒の育成

## 全県中学校総合体育大会大会・ 吹奏楽コンクール中央地区大会

早いもので、令和 7 年度も明日から夏休みに入ります。先日、卓球競技、柔道競技の全県中学校総合体育大会が行われました。残念ながら東北大会出場権を勝ち取ることができなかった選手の皆さん、たいへんお疲れ様でした。9 年生にとっては中学校最後の大会となってしまいましたが、部活動を通して、様々なことを学んだはずで。今後は、新たな目標に向けて精一杯頑張ってください。

様々な場面で、誰かを支える役割を担うことの多い吹奏楽部。先日、自分たちの日頃の練習の成果を披露する大切な大会が行われました。コンクールでは、広瀬勇人作曲「ハルニレの木」を演奏し、全員の気持ちが一つにまとまった素晴らしい演奏を披露しました。結果は見事ゴールド金賞。秋田県吹奏楽コンクールは 8 月 1 日(金)にあきた芸術劇場ミルハスにおいて行われます。

## 4か月の成果と課題

4 月から約 4 か月が経過しました。皆さんは新しい学年での生活をスタートさせるに当たり、いくつかの目標を立てたと思います。目標を達成することができましたか。夏休みを迎えるこの節目の時期、「頑張ったこと」や「継続できたこと」、「どんなところが成長できたか」、「もっと成長するために、どんなことを頑張ればよいのか」など、自分自身のことを客観的に見つめ直し、一学期後半の生活に備えてください。

## 命を大切にする夏休み

この時期になると、テレビや新聞記事で「真夏日」「猛暑日」「異常気象」などの言葉を耳にします。毎年、全国各地において、海や川での事故、交通事故や火災等により、尊い命が失われたというニュースが報道されます。たった一つしかない「自分の命」はもちろん、「家族の命」「友達の命」「周りの人たちの命」を大切にし、皆さんにとって充実した夏休みとなることを心から願っています。

いよいよ、明日から 27 日間の夏季休業が始まります。夏休みを迎えるに当たり、各学級では計画表を作成する時間があったと思います。計画どおりに進めるのは非常に難しいことかもしれませんが、まずは、夏休み初日の 26 日(土)を大切にしてほしいと思います。初日に楽をして、「明日から頑張るから大丈夫」とか「8 月から頑張る」という人に限って、あまり頑張らないということを経験上知っているはずで。夏休み最終日に、「もっと〇〇しておけばよかった」「夏休みを最初からやり直したい」などの反省ではなく、「今年の夏は、自分なりによく頑張ることができた」と自信をもって言ってみてください。

さて、私たちの身体は、気温が高くなっても体温はほぼ一定に保たれるようにできています。血管を拡張したり汗をかいたりして体温が上がるのを防ぐようになっています。暑いからといって冷房の効いた部屋ばかりで過ごさず、勉強や部活動、友達と遊ぶなど、暑さに負けず、今しかできない活動をエンジョイしてください。8 月 22 日(金)、大きく成長した皆さんと再会できることを楽しみにしています。

## 全県総合体育大会 結果

### 【女子卓球（団体）】第3位

予選リーグ 2勝

井川 3－0 鷹 巣

井川 3－1 本荘北

決勝トーナメント

準々決勝

井川 3－1 大館東

準決勝

井川 1－3 本荘南

東北大会第3代表決定戦

井川 1－3 本荘北

### 【女子卓球（個人）】

2回戦敗退 ※※※※※（9年）

2回戦敗退 ※※※※※（9年）

2回戦敗退 ※※※※※（9年）

2回戦敗退 ※※※※※（8年）

### 【男子柔道（個人）】

2回戦敗退 81kg級 ※※※※※（9年）

2回戦敗退 90kg級 ※※※※※（8年）

## 5～9年生対象 情報モラル教室

7月10日（木）、秋田臨港署の※※※※少年育成支援官を講師として招き、5～9年生を対象に情報モラル教室を実施しました。「インターネットを通じて起こりうる事件や諸問題から自他の身を守ること」「安全・安心な状態でインターネットを活用できること」「危険性とトラブル回避について知ること」などについて、具体的な事例を交えながら学習しました。

デジタル技術の急速な進歩により、私たちの生活は便利になりました。情報社会を安全に、そして責任をもって生きていくための「情報モラル」は、今や全ての人にとって必要不可欠な知識となっています。

ご家庭でも、デジタル機器使用の際のマナー等について、子どもと一緒に考える時間をもっていただけたらと思います。

## 台湾新北市の小中学校との姉妹校協定締結について

グローバル化が進む中、国際交流の必要性がますます高まってきている現代、このことに関連した記事が数多く取り上げられてきています。様々な地域において国際交流が盛んに行われ、異国の文化に実際に触れることを目的とした取組を行っている自治体は数多くあります。井川町でもこの8月に台湾の新北市（しんぺい）の四つの学校と姉妹校協定締結する予定です。近隣の地域にも姉妹都市交流を検討している自治体、学校があります。

本校では、昨年度から台湾修学旅行を実施しています。今年5月には9年生が台湾を訪問しましたが、残念ながら現地の学校と交流する機会がありませんでした。11月には8年生が台湾修学旅行を計画しています。11月の修学旅行では、現地の学校と交流する機会をもつことは難しいかもしれませんが、今後は本校と姉妹校締結をする学校間で、学校訪問やオンラインによる交流などを行うことも検討していきます。交流活動の内容については、これから互いの学校間で協議をしていくことになります。児童生徒、職員が負担と感ずることのないような交流を進めながら、それぞれの学校の児童生徒にとって意味のある交流活動について探っていきます。

国際交流で得られる主なメリットには、次のようなことが挙げられます。

- ・異文化に対する理解と認識を深めることができる
- ・異文化に触れることで、ふるさとの生活や地域社会・文化について再発見することができる
- ・言語や生活・習慣等の違いを越えた触れ合いを体験することができる
- ・様々な価値観に触れられる など

詳細については、町教育委員会の資料をご確認願います。



## 校長のつぶやき

### 結果と過程、大事なのはどっち？

#### □結果と過程、どっちが大事？

先日、秋田県中学校総合体育大会が終了しました。大会ですので、勝ち負けは当然ありますが、自分の力を全て出し切ることができたのであれば、たとえ納得できない結果に終わったとしても、自分に対して「頑張ったね」という言葉を掛けてほしいと思います。

さて、「結果と過程、どっちが大事なの？」という疑問をもっている人もいると思います。「例え結果につながらなかったとしても、これまで努力し続けた過程が大切なんだよ。」という言葉に耳にしたことがある人は多いのではないかと思います。果たして、どちらが大事なのでしょう。

#### 【過程重視派の意見】

- ・「過程」は自分の意思でコントロールできるが、「結果」はうまくいくことも、失敗することもあり、そのときの運などにも左右される
- ・失敗をしても、その経験を生かして次につなげることができる
- ・「結果」を重視するあまり、「結果」さえよければ、途中はそれほど気にする必要はないという発想が生じる可能性がある

#### 【結果重視派の意見】

- ・結果を出すために努力をしているのだから、いくら過程がよくても結果がでなければ意味がない
- ・「結果が大事」という人もいれば、「過程が大事」という人もいるが、説得力があるのは、結果を出した人の意見だけ
- ・「過程」が大切なのは分かるが、「結果」を重視しないと、うまくいかなかったことを言い訳にして、自分自身を納得させようとする

それぞれの立場で、このような考えが生じるのは仕方ないことかもしれません。私自身は、「**どっちも大事**」と考えています。自分で問題提起しながら、このような回答はどうかと思いますが、皆さんの考えは？

#### □なぜ勉強するのだろうか？

「なぜ勉強するの」という問いに対しては、様々な答えがあるはずです。一人一人価値観が異なりますから、その答えは人それぞれ違っているかもしれません。例えば、

- ・将来のため(就職したり、専門の知識を得たり、仕事をしたりするのに必要)
- ・生きる力を身に付けるため
- ・自分を磨くため
- ・幅広い知識を身に付けるため
- ・やりたいことを見付けるため
- ・夢を実現するため
- ・知的好奇心を満たすため
- ・学習習慣を身に付けるため
- ・文化の継承、発展のため
- ・能力の開発、訓練のため
- ・楽しいから など

知らなかったことを知れば、今よりももっと人生が豊かになるかもしれません。自分一人ですることは限られていますが、昔の人や今の人、世界中の優れた人が見付けた知識や知恵を理解すると、それらを活用することができます。自分が発見したことを他の人と共有していけるワクワクする体験ができます。「勉強も体験も、自分の肥やしになる」。そういう理由で勉強するのではないのでしょうか。このようなことを参考にして、自分で「勉強する目的」を探してみてください。